

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	総合文化祭補助金（角館地区）								
担 当 課 係 名	角館公民館		課		係	作成者	佐藤英作		
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱		明日を担う人材を育む教育文化の町					総合計画の ページ	
	基本計画		芸術文化活動の振興と文化財の保護						
	主要施策		芸術文化団体の振興					99	
予 算 費 目	一般		会計	10 款	教育費	5 項	社会教育費	2 目	公民館費
事 業 期 間	平成				年度	～	平成	年度	新規 / 継続の区分
性 質 区 分	☒ 市民サービス ☐ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理								
根 拠 法 令 等	仙北市補助金等交付規則第 3 条による								
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務								
運 営 方 法	☐ 直 営 ☒ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助								

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	仙北市角館市民を対象
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	芸術文化振興のため
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	角館公民館を主としたサークル活動団体・公民大学受講生と芸術団体・一般市民が文化活動で交流を深める。

【事務事業の推移】

（単位：千円）

		項 目	単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	参加団体	団体数	38	43	
		参加団体人数	人	300	330	
	成果指標	来客者数	人	813	937	
投下コスト	項 目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)			100	150	
	財源内訳	国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源		100	150	
	人件費 (B)		—	7,853	8,071	
		職員数	—	1.0	1.0	
		職員平均人件費	—	7,853	8,071	
	(A) + (B) 投下コスト		—	7,953	8,221	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト （円）		—	209,289	191,186	
			—	26,510	24,912	
	市民1人当たりのコスト(円)		—	249	262	

【事務事業の今までの成果】

芸術文化に対する意識が高い市民（角館地区）が多く、参加者数・来客者数は年々増加している。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	特になし
事業に対する市民の意見 （事業に対する期待、要望、苦情等）	毎年文化祭を楽しみにしている。

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
C	A	現状のまま継続（実施）	現在、旧3加町村で行っている文化祭を、これからは仙北市全体の文化祭として捉え、統一する工夫が必要でないかと判断しC判定と判断した。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

これからは、少子高齢化がますます進んでゆくと思うので、仙北市の文化を大事にするためにも統一してゆく。

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
B	現在は地区の特長を活かした事業となっており、引き続き継続事業と考える。しかし、将来に向けては、仙北市文化祭としての統一も視野入れた検討が必要と考える。

一次評価診断図

